

いろいろって、未来。

川崎市

に ゆ ー ず れ た
ニ ュ ー ズ レ ター No. 75

編集・発行：市民文化局市民生活部多文化共生推進課
 2022年12月23日発行

（日本語） <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

いいんちょう

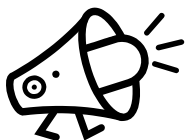
だい き いんちよう ペレ ー ら だい き つづ だい き いんちよう えら こうえい
第14期委員長のペレーラです。第13期に続いて、第14期でも委員長に選ばれて光栄です。

第14期の活動は4月からはじまっていますが、今期も26名の代表者とともに、外国人が抱える問題や課題、改善点などについて話しています。1996年に設置されて以来、川崎市外国人市民代表者会議は市内に暮らす外国人市民にとって川崎市がより住みやすいまちになるように、さまざまな課題に取り組んできました。

今期もすでに安心生活部会と情報・社会部会という2つの部会にわかれて、代表者全員で熱心に議論を展開しています。私たちが代表者は出身の国も地域もバラバラですが、「川崎市をよりよくしたい、外国人も住みやすいまちにしたい」という共通の想いをもって取り組んでいます。

かいぎ だれ ぼうちよう きようみ かた ぼうちよう き こころ ま
会議は誰でも傍聴ができます。ご興味のある方は、ぜひ傍聴に来てみてください。心よりお待ちしております。

だい き いいんちょう ペレーラ ラヒル さんけーた
第14期委員長 ペレーラ ラヒル サンケータ



かいぎ ほうちょう
会議を傍聴してみませんか？

—2022年度の代表者会議の日程—

ばしょ かわさきしこくさいこうりゅうせん たー とうきゅうとうよこせん めぐろせん もとすみよえき ある やく ぶん
 場所: 川崎市国際交流センター (東急東横線・目黒線 元住吉駅から徒歩約10分)

地図: <http://www.kian.or.jp/accessmap.shtml>

時間: 午後2時から午後5時まで

だい かい 第4回	だい にち 第1日	ねん がつ にち にち 2023年1月15日(日)
	だい にち 第2日	ねん がつ にち にち 2023年2月19日(日)

* * * * *

かいぎ だれ ぼうちよう き だいひようしゃ かいぎ き
会議は、誰でも傍聴すること（聞くこと）ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください！

しみんまつ さんか かわさき市民祭りに参加しました

11月4日(金)～6日(日)に開催された第43回かわさき市民祭りの3日目に、外国人市民代表者会議のメンバーが参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、この2年間は開催されませんでしたが、3年ぶりに開催された市民祭りに参加しました。感染防止対策のため規模を縮小しての開催で、今回はいつも参加しているパレードがなかったため、主にテントでの企画となりましたが、恒例となっているクイズや国旗描きのほかにも、代表者がそれぞれの国などを紹介する動画も流しました。



だいひょうしゃ かんそう 【代表者の感想】

私は麻生区に住んでいるので、市民祭りに参加するのははじめてでした。大勢の市民が来場していて、会場の賑やかさに圧倒されましたが、市民・事業者・行政が一体になって行われていることを知ってさらに驚きました。川崎市の各地域で行われている歴史のあるお祭りや、私の住んでいる麻生区で毎年1月28日に行われている麻生不動尊だるま市とも違った雰囲気が感じられて、楽しい思い出ができました。

ゆん じ は
尹 智夏

今回、外国人市民代表者会議のテントにはじめて参加しました。私はクイズコーナーを担当しました。代表者のみなで自分の国についてのクイズを用意し、市民祭りに来てくれた子どもたちやその保護者に私たちの国や文化について知ってもらうことができとても素敵な経験になりました。参加して良かったです。

まい あさえる
マイ アサエル

《第14期の調査審議の報告》

4月にスタートした第14期の代表者会議は、このニューズレターNo.75が発行される12月までに6回の定例会を終えました。第14期では、代表者同士のアイディアを共有するためにグループディスカッションをしたあと、審議テーマの候補をリストアップしました。9月に開催された第2回第2日の会議で30の候補のなかから6つの審議テーマを決定しました。これから、2つの部会にわかれて調査審議していきます。

▶ 安心生活部会

安心生活部会の部会長になりましたヒリストバ ガブリエラです。安心生活部会では、①メンタルヘルスケア、②産後支援制度、③外国籍のひとり親支援、の3つの審議テーマを扱います。11月に開催された第3回第2日の会議では、①メンタルヘルスケアについて審議しました。審議では、「メンタルヘルスに関する相談がしにくい」「どこに相談すればよいかわか

らないため、わかりやすい周知が必要」「多文化共生総合相談ワンストップセンターをもっと周知したほうがよい」「文化の違いで相談の仕方に違いがあるため、文化の違いにあわせて対応が必要」といった意見がありました。

今後は、審議で出た課題を解決することに注力し、川崎市に住む外国人と日本人の方々の暮らしが豊かで、より安全・安心なものになるように努めていきたいと思います。

部会長 ヒリストバ ガブリエラ



▶ 情報・社会部会

情報・社会部会の部会長になりましたイトウ ユリカ キャレンです。

情報・社会部会では、①日本語学習の場、②情報、③市政参加、の3つの審議テーマを扱います。11月に開催された第3回第2日の会議では、

①日本語学習の場について審議しました。審議では、「識字学級の認知度が低いので、広報を改善したほうがよい」「通える時間が限られているので、

増やせないか」「Z o o mなどのオンラインを活用することもよいのではないか」「学習の場を増やすというだけではなく、学習の機会を増やすという視点で考えた方がよい」といった意見がありました。

今後は、川崎市に住む外国人市民が地域に根づき、暮らしやすくなるようなまちづくりを目指していきます。1つ1つの審議を丁寧に重ね、的確でよりよい提言となるように部会のメンバーみんなでチーム一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

部会長 イトウ ユリカ キャレン





せかい ねんまつねんし 世界の年末年始



＜イタリアのクリスマス＞



クリスマスといえば、多くの人は25日というイメージが強いと思いますが、イタリア人は12月24日の夜から家族で集まり、とりあえず「しゃべる!」「食べる!」「遊ぶ!」の繰り返しで、クリスマスイブにサンタが来るのを待っています。そして、夜12時になったら家族同士でプレゼント交換とお祝いをし、そのあとは家に帰って25日のクリスマス本番になります。食事はお昼から数えきれないAntipasto(前菜)でおなかをすかせて、Primo(パスタ)とSecondo(メインディッシュ)、Dolce(デザート)のフルコースで家族一同満腹。私の出身のトリノではVittello Tonnato(ロストビーフのツナマヨネーズ和え)、Bagna Cauda(アンチョビと生クリームソース)、Agnolotti(包みパスタ)などが食卓をクリスマスの色に染めます。

Buon Natale! (メリークリスマス)

ロティーニ フェデリカ



＜中国の春節＞



春節とは旧暦の正月のことで、年によって日にちは異なりますが、1月中旬から2月初旬になることが多いです。春節は、中国人にとって1年のなかでもっとも重要な祝日で、家族で大いに祝う伝統があります。

同じ中国のなかでも、春節の習俗は各地で大きく異なります。私の出身地である遼寧省・瀋陽市(中国東北部)では、毎年、家族全員が集まって豪華な家庭料理と定番メニューの餃子をつくり、国営テレビが放送する春節の特別番組を見ながら年越しをします。また、春節の期間には爆竹を鳴らす風習があります。爆竹は鬼や疫病を追い払うことや商売繁盛の縁起物であると考えられています。中国では環境保護のため、ふだんは爆竹を鳴らすことが禁止されているのですが、春節の期間だけは解禁されます。家族の健康と仕事の成功を祈念して、多くの人が爆竹を鳴らすので、春節中の朝は爆竹の音で目が覚める日も多いです。多くの子どもにとって、街中で仲間たちとお互い追いかけながら爆竹を鳴らすのは1年のなかで最大の楽しみです。

李 晨

【お問合せ】

かわさきし 市民文化局市民生活部多文化共生推進課

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル9F

Tel : 044-200-2846 Fax : 044-200-3707 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

代表者会議やニューズレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。

この紙は、古紙パルプ配合率 70%の再生紙を使用しています。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用